

平成 15 年 3 月 4 日

各 位

東京都渋谷区渋谷 1 丁目 17 番 8 号
日本エンタープライズ株式会社
代表取締役社長 植田 勝典
(コード番号 4829 ヘラクレス市場)
問合せ先 経営企画・IR 室長 中村次郎
(<http://www.nihon-e.co.jp/ir/index.html>)
(TEL 03 - 5774 - 5730)

携帯電話による地下鉄乗車サービスにおける 松下電器産業株式会社との協業について

この度、当社は、松下電器産業株式会社（社長：中村邦夫、以下松下電器）が進めている携帯電話による地下鉄乗車サービスの中において、携帯電話向け i アプリの開発を行うことになりました。同サービスは、札幌市内の地下鉄全線に設置した非接触型 IC チップ対応型改札機を利用し、携帯電話を改札にかざすだけで運賃を支払えるものです（次頁図参照）。今回の実験では、IC チップとアンテナを埋め込んだ専用アダプターを携帯電話に取り付けていますが、将来的には携帯電話に非接触型 IC 機能を搭載する予定です。松下電器は、経済産業省から「IT 装備都市研究事業を基礎とした先進的 IC カード等のアプリ開発・実証事業」を委託され開発を進めており、今回の実験はこの一環であります。なお、実用化は来年初めの予定です。

決済方式は、インターネット接続機能を使って、あらかじめ IC チップに金額情報を取り込み、改札機を通るたび引き落とすプリペイド(前払い)と、改札入出場記録を管理し月締めでまとめて請求するポストペイ(後払い)の二通りであり、ユーザーは申込時にどちらかを選べるようになっています。金額情報の取り込み先や改札入出場記録の管理は、IT(情報技術)活用を進める市の第三セクター札幌総合情報センター(SNET、札幌市中央区)が行います。同センターが金額情報に基づいて、自動的に銀行口座などから引き落とす仕組みであります。

同ビジネスは、当社にとって B to B to C の形をとるソリューション事業であります。当社は、企業との様々なアライアンスを含めたソリューション事業へ今後も注力してまいります。

以 上

(全体図)

